

令和7年度『森林の担い手』写真コンクール実施要領

1 趣旨

道内では、農業高校や専門学校などに森林・林業に関連した学科が設置されており、将来の林業を担う人材の育成が進められている。

一方、林業は作業現場の様子を一般の方が目にする機会が少ないため、認知度が低く、その魅力が伝わりにくい現状にある。

このことから、道内の農業高校、専門学校などで林業を学ぶ生徒や、林業に就業している方などが、実際に林業の現場で働く人々の姿を撮影することで、生徒の林業に対する理解の促進・就業意欲の喚起や林業従事者の働く意欲の向上を図るとともに、その写真の展示などにより広く林業をPRすることで、道民の林業に対する認知度の向上を図る。

2 主催

北海道

3 協力

一般社団法人北海道造林協会 北海道森林整備担い手支援センター
一般社団法人北海道林業機械化協会

4 応募対象者

(1) 一般の部

道内の林業に就業されている方、林業に関心がある高校生以上の方

(2) 学生の部

道内の農業高校や専門学校で林業を学ぶ高校生・専門学校生

5 実施方法

(1) 作品の募集

道は、「『森林の担い手』写真コンクール作品募集要領」を定めるとともに、コンクールの実施について周知する。

(2) 作品の使用

応募作品は就業説明会など各種イベントで展示するほか、道が作成する冊子、ホームページ等で使用する。

(3) 応募作品の審査

(2) による作品の展示機会を利用し、来場者の投票等により入賞作品を決定する。
なお、学生の部は、各校につき1作品ずつ入賞作品を決定する。

(4) 表彰等

(3) の審査により決定した入賞作品の撮影者へ、「森林の魅力発見賞」及び副賞を贈呈する。また、受賞作品は道のホームページで公開する。